



2025 年 6 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社プラスアルファ・コンサルティング
代 表 者 名 代表取締役社長 三 室 克 哉
(コード番号：4071 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 コーポレート部門担当 野 口 祥 吾
(TEL. 03-6432-0427)

統合型ケアマネジメントシステム「ハイケアウェルネス」

生成 AI によるヒヤリハット・事故報告書作成機能を搭載

～報告書作成から分析・再発防止まで、AI が安全管理を強力に支援～

当社は、医療・介護現場におけるデータを一元管理し、業務効率化を支援する統合型ケアマネジメントシステム「HIcare Wellness」において、生成 AI を活用したヒヤリハット・事故報告書作成機能を新たに搭載しましたことをお知らせいたします。

【添付資料】プレスリリース：

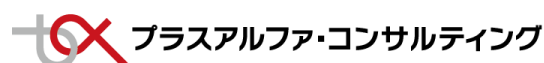
統合型ケアマネジメントシステム「ハイケアウェルネス」

生成 AI によるヒヤリハット・事故報告書作成機能を搭載

～報告書作成から分析・再発防止まで、AI が安全管理を強力に支援～

以上

2025 年 6 月 25 日



統合型ケアマネジメントシステム「ハイケアウェルネス」

生成 AI によるヒヤリハット・事故報告書作成機能を搭載

～報告書作成から分析・再発防止まで、AI が安全管理を強力に支援～



株式会社プラスアルファ・コンサルティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：三室 克哉、証券コード：4071）は、医療・介護現場におけるデータを一元管理し、業務効率化を支援する統合型ケアマネジメントシステム「Hicare Wellness（以下：ハイケアウェルネス）」において、生成 AI を活用したヒヤリハット・事故報告書作成機能を新たに搭載しましたことをお知らせいたします。

本機能は、ヒヤリハットや事故の状況、その後の対応などを入力することで、生成 AI が背景要因の分析から具体的な再発防止策までを自動的に生成するものです。これにより、これまで担当者の大きな負担となっていた報告書作成業務を大幅に効率化し、迅速かつ正確な情報共有と原因究明、再発防止策の立案を支援します。

さらに、テンプレート機能も搭載しているため、記入漏れや様式違いを防ぎ、報告書の質を平準化します。

■ 医療・介護現場の安全管理を AI で支援：職員の負担軽減やデータ分析による再発防止

急速な高齢化が進む日本の介護業界では、「2025 年問題」に直面し、介護サービスの需要増大と深刻な人材不足が喫緊の課題となっています。特に、多忙な現場でのヒヤリハットや事故発生時の報告書作成が職員にとって大きな負担となっており、記録や情報共有の遅れに繋がる可能性も指摘されています。さらに、作成された膨大な報告書を一つひとつ読み込み、傾向を分析するには多大な時間と労力が必要であり、効果的な再発防止策の立案が困難な状況です。

こうした課題に対し、本機能では、専門知識や文章作成スキルがなくても、生成 AI が状況を整理し、必要な項目を網羅した報告書を迅速に生成することで、現場の負担を大幅に軽減します。また、蓄積された報告書データは、特定の様式への出力も可能であるほか、当社が得意とするテキストマイニング技術により、報告書の内容を詳細に分析し、それぞれの報告書を読み込むことなく傾向を把握し、潜在的なリスクの早期発見やデータに基づいた効果的な改善アクションの立案を促進します。これにより、より質の高いサービス提供と職員が働きやすく安全な環境づくりを支援いたします。

■ 「ハイケアウェルネス」ヒヤリハット・事故報告書作成 AI の主な特徴

1. AI による報告書作成の効率化

ヒヤリハットや事故の状況を入力するだけで、AI が要因と対策を自動生成します。テンプレート機能も搭載しており、誰でも簡単かつ正確に報告書を作成でき、記入漏れの防止にもつながります。

2. 既存様式への対応とスムーズな導入

従来の報告書様式での出力に対応しているため、これまでの運用フローを大きく変えることなく導入が可能です。既存の報告項目をそのまま利用できるため、導入時の教育コストや手間を大幅に削減します。

3. テキストマイニングによる高度な分析と事故防止支援

当社独自のテキストマイニング技術(*)を活用し、個々の報告書を読むことなく、ヒヤリハットや事故の傾向、発生要因、効果的な対策などを自動的に分析します。潜在リスクの早期発見と効果的な再発防止策の立案を支援します。

(*)テキストマイニング技術…アンケートなどの大量のテキストデータから、重要な情報や傾向を自動で見つけ出し、グラフや表、キーワードマップなどで直感的に「見える化」する分析手法。

4. 柔軟な情報共有と一元管理

作成された報告書は「ハイケアウェルネス」上で一元管理され、情報の散逸を防止します。また、役職や担当などに応じた共有設定が可能で、柔軟な公開範囲の調整にも対応しています。既読機能やコメント機能により閲覧状況を把握でき、情報伝達の迅速化と連携強化を支援いたします。

ヒヤリハット報告書

ヒヤリハットの対象利用者を選んでください。

大和田神悟

発生場所を選んでください。

外出中

<状況>
ヒヤリハット発生時の状況を入力してください。

外出中に施設の入り口にある段差につまづき転びかけた

<対応>
ヒヤリハット発生時の対応を入力してください。

スタッフが横から体を支えて補助し、けがの有無を確認し問題ないことをチェック



<要因>

推測される要因を入力してください。

環境的要因：

段差が明確に表示されていなかったり、視覚的な警告が不足していた可能性が考えられます。

人的要因：

利用者が外出中に周囲への注意が不十分であったことや、施設外での移動時に周囲の環境に対する認識が低かったことが挙げられます。さらに、公の場でのサポートも重要ですが、職員が外出時の安全確認を事前に行うという方法的な不足があったと考えられます。

<対策>

ヒヤリハット発生時の対策を入力してください。

外出時の段差について利用者がつまづく危険があるため、施設の入り口周辺に滑り止めや段差に対する視認性を高めるための標識を設置することを検討いたします。

また、職員には外出時の助手順に関する研修を実施し、利用者が移動する際のリスクを予測し、適切な支援を行えるようにします。

さらに、対象利用者への外出前の注意喚起を明確に行い、身心の状態に応じた支援を強化することが重要です。

(※この機能では、Azure OpenAI Service を利用しています。Azure OpenAI Service の利用規約により、扱うデータは学習等外部で使用されることはありません。)

■今後の展望

「ハイケアウェルネス」は、今回の生成 AI による報告書作成機能に留まらず、AI 技術をさらに活用し、医療・介護現場の多様な業務を支援いたします。

AI を活用した予測・提案機能を順次追加し、介護現場だけでなく、医療機関の皆様の声も取り入れ、それぞれのニーズに合わせた専用機能の提供を進めていきます。

■統合型ケアマネジメントシステム「ハイケアウェルネス」トライアルキャンペーン

「ハイケアウェルネス」では、医療・介護支援システムの導入を検討している自治体や病院、介護施設等を対象に、「ハイケアウェルネス」のトライアルキャンペーンを実施しております。この機会に是非、貴社の課題に関してご相談ください。

キャンペーン内容や医療・介護ビッグデータの活用事例など、詳細に関するお問合せは、以下のフォームよりお願いいたします。

お問い合わせフォームは[こちら](#)

<株式会社プラスアルファ・コンサルティングについて>

株式会社プラスアルファ・コンサルティング (<https://www.pa-consul.co.jp/>) は『あらゆる情報から付加価値を生み出し続ける見える化プラットフォーム企業』として、2006 年の設立以来、顧客の声や顧客データ/購買データ、人事情報などのビッグデータを「見える化」し、利用者に気づきを与える力を持つ「テキストマイニング」や「データマイニング」などの技術を核としたクラウドソリューション事業を行っています。様々な情報を「見える化」することで、お客

様のビジネスに+α（プラスアルファ）の価値を創造するためのソフトウェアの開発・販売、コンサルティング、新規事業創出を行っています。

<プレスリリースに関するお問合せ>

株式会社プラスアルファ・コンサルティング

ヨリソル事業部 ハイケアウェルネス推進グループ

担当：近藤・小関

TEL：03-6432-4016 / E-mail：hicare-sales@pa-consul.co.jp